

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-55℃～85℃(注1)	保存温度範囲	-40℃～60℃(注2)	
	電 圧	50 V AC/DC	使用湿度範囲	相対湿度85%以下 (但し結露の無いこと)	
	電 流	0.4 A	保存湿度範囲		
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外觀, 構造及び仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	100 mA (DC 又は 1000 Hz) 以下で測定する。	60 mΩ以下	○	-
	絶縁抵抗	DC 100Vで測定する。	50 MΩ以上	○	-
	耐電圧	AC 200Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	-
機 械 的 性 能	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。	差込力 49.5 N以下 引抜力 6.6 N以上	○	-
	繰り返し動作	10 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 80 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐振性	周波数 10~55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 1 サイクル 5 分間 3 軸方向 各 10 サイクル試験する。		○	-
耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸両方向各 3 回試験する。	○		-	
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃, 湿度 90~95%中に 96±4 時間放置する。	① 接触抵抗: 80 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 50 MΩ以上 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-
	温度サイクル	温度 -55 → +85℃ 時間 30 → 30分 を 5 サイクル 試験する。 (槽の移し変え時間は2~3分)		○	-
	耐熱性	温度 85℃中に 96±4 時間放置する。	① 接触抵抗: 80 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐寒性	温度 -55℃中に 96±4 時間放置する。		○	-
	二酸化硫黄	濃度 25±5 ppm, 25±2℃ 75±5%RH 96±4 時間放置する。 試験規格: IEC 68 (対応規格 JIS C 60068)	接触抵抗: 80 mΩ以下	○	-
	はんだ耐熱性	【リフロー】ピーク温度 MAX260℃ 220℃以上 60秒以内 【はんだごて】こて温度 360℃ はんだ付け時間 5秒以内	外觀の変形及び端子などに著しいガタがないこと。	○	-
はんだ付け性	はんだ温度 240±3℃, 浸せき時間 3秒の はんだ付けを行う。	○		-	
△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	
△					
備考			承認	HT. YAMAGUCHI	20190829
注1. 通電時の温度上昇を含みます。			検図	HT. YAMAGUCHI	20190829
注2. ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。			担当	YY. YOSHIHARA	20190829
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512 (対応規格 JIS C 5402) を適用している。			製図	YY. YOSHIHARA	20190829
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番 SLC-368985-00-00		
HRS	製品規格表		製品名 FX25-110S-0.4SH		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード CL575-4101-0-00		
				△	1/1